

フジテックとあなたをつなぐコミュニケーションマガジン | アスネット

FUJITEC

USNET

2021
SPRING

No.
60





「地方分散」の推進が 企業の未来を変える

CONTENTS USNET アスネット 2021 SPRING No.060

3 USNET FEATURE

「地方分散」の推進が 企業の未来を変える

8 WORKS フジテックの納入事例 [MIYASHITA PARK]

10 PICK UP タッチレスのエレベータで新たな生活様式を

12 **新連載** ニューノーマルな働き方 ジャパネットグループ [スーパーリフレッシュ休暇制度]

13 **新連載** 仕事に効く！ 私のおすすめBOOK & MOVIE [華昇フジテック(中国)編]

14 **新連載** ご当地の名品名所 [滋賀県]

16 **新連載** エレベータ エスカレータ探訪 [ラコリーナ近江八幡 メインショップ]

FROM FUJITEC

「USNET」とは

「USNET」(アスネット)は、お客さまとフジテックがUS(私たち)となって結ばれ、明日のより美しい都市機能を、共に目指していくためのコミュニケーション誌です。

フジテック広報室からのメッセージ

「USNET」は、新しい時代をパートナーの皆さまと共により力強く歩んでいきたい願いを込めてリニューアルいたしました。そして、皆さまと共に新しい価値を創造できるよう、フジテック一同さらに技術を磨き、頼れるパートナーとして成長し続けたいと考えております。



カバーは、都市と自然が調和した美しい都市空間を、豊かな色彩のイラストで表現。海辺にある架空の街には、ビルや公園、大型商業施設などが立ち並びます。穏やかな春がやってきました。

COVER
Illustration:
Takashi Kawakami



フジテック「安全・安心」の
シンボル「テッキー」

大自然の中、自分の好きなものに囲まれながら
都会にいた頃と変わらない業務に取り組む——。
今やこのような働き方が現実のものとなっています。
企業とそこで働く社員、そして国や地方自治体にとっても、大きなメリットをもたらす地方分散。
本特集では、まちづくりや地域振興といったテーマを専門とする
岡山大学大学院の中村良平特任教授にお話を伺いながら、
今、企業が地方分散に注目すべき理由を考えていきます。



アメリカ合衆国オレゴン州ポートランド

なぜ今、「地方分散」なのか——

昨今、日本でも地方に移転する企業が現れ始め、特にコロナ禍の現在、その注目度は高まっています。なぜ今、「地方分散」という仕組みが注目されてきているのでしょうか。

(REASONS) 「地方分散」が注目される理由

REASON 1 リスクマネジメント

東京一極集中のリスクと人が密集するリスクを踏まえ、BCP(事業継続計画)の観点から拠点の分散を検討する企業が増加。



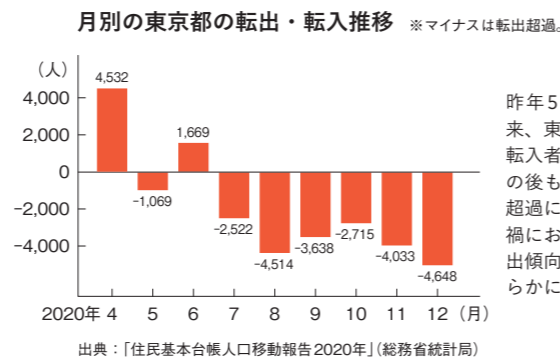
REASON 2 テレワークの急速な普及

場所を問わない働き方が定着しつつあり、住環境と共に、自然環境の面でも優位性のある地方への移転が新たな選択肢に。



REASON 3 自治体による手厚い支援策

各自治体が国からの新型コロナ関連の交付金を活用し、これまで以上に本腰を入れた手厚い企業誘致支援策を実施。



昨年5月、2013年7月以来、東京都の転出者数が転入者数を上回った。その後も6カ月連続で転出超過になるなど、コロナ禍における東京からの流出傾向が数字の上でも明らかに。

(MERITS) 「地方分散」のメリット

MERIT 1 [社員視点] 通勤や移動にかかる時間の短縮

地方では職場の近くに住むハードルが下がる。通勤にかかる時間とそれに付随していたストレスがなくなり、心にゆとりも生まれる。

MERIT 2 [企業視点] 賃料などコストの圧縮

都市部に比べると、地方なら中核都市であってもオフィスの賃料相場は下がるため、快適な職場環境を手頃な価格で実現できる。



MERIT 3 [国視点] 災害大国日本における防災力の向上

地方分散の進展により地方都市が力を付けていけば、都市部が大災害に見舞われても国としての機能を維持することができる。

MERIT 4 [地方視点] 地方におけるイノベーションの誘発

首都圏の最先端の技術や人材が、地方での課題解決を促進。また、移転した企業が地方での刺激から、さらに大きく飛躍する可能性も。



岡山大学大学院
社会文化科学研究科
(経済学系) 特任教授
中村 良平氏

筑波大学大学院博士課程社会学研究科修了後、近畿大学商経学部講師、助教授、岡山大学経済学部助教授、同教授、大学院教授を経て、2018年から現職。経済産業省の専門家会議委員なども務める。都市問題や地域政策に関する分野の経済学的な視点での研究が専門。

EXPERT VOICE

必要条件が多面的に整い 地方分散が現実的な選択肢に

現在の日本では、物事の多くが東京を中心に回っています。地方の経済も首都圏に大きく依存しているのが実情です。万が一、東京が何らかの理由で機能不全に陥った場合、国全体のあらゆるシステムがストップするリスクがあります。こ

うしたリスクに対して、BCP(事業継続計画)の観点から地方への拠点分散を考える企業が増えています。また、このコロナ禍によるテレワークの急速な普及は、企業の拠点分散の実現にとっては大きな追い風となりました。本社機能を淡路島に移して話題となったパナソニックなどの事例を参考に、今後はより多くの企業が地方移転を検討することになる

と思います。そうした動きをさらに加速させるのが、新型コロナ関連の交付金を活用した各自治体の手厚い企業誘致支援策です。中には移住してくる社員一人一人を支援するような自治体もあります。このように地方分散を後押しする条件が多面的にそろった結果、今、地方移転への注目度がかつてないほど高まっていると言えるでしょう。

ITやテレワークの普及で 地方分散のメリットが際立つ

以前は、人やモノの一極集中によるメリットは少なくありませんでしたが、近今の、ITの発展とこの一年のテレワークの浸透により、さまざまなことが空間を飛び越えて行えるようになりました。移動時間の短縮、コストの圧縮、防災力の

向上、地方における課題解決といった面で、地方分散のメリットが際立つようになってきています。

では、地方分散に成功した都市の姿とはどのようなものなのでしょうか。次のページでは、地方分散の成功例として世界的にも有名な米国・オレゴン州ポートランド市について紹介します。

地方分散の成功の鍵は 住む人を大切にすること

米国・ポートランドは、中規模の地方都市ながら「全米一住みたい街」ランキング常連の人気の街で、地方分散に成功している都市として広く知られています。その成功の条件やポイントについてまとめました。



地域内の好循環が生まれる街づくり

米国が高度経済成長期だった1970年代後半、ポートランドは国のハイウエー建設計画を白紙にし、その予算で「住む人を大切にする街づくり」を進めていったことをきっかけに、人気都市への道を歩み始めました。まず、特定の産業群を重点整備した結果、ナイキやコロンビア、インテルなど、IT系やアウトドア系企業が多く集まるようになりました。そして、

地産にこだわり、なるべく地元のものを使い、また地元の教育機関との連携を促したことで、地域内での好循環が生まれていきました。ポートランドでは住む人の意見を行政に反映することで、街の環境が守られてきました。また、公共交通機関を充実させて「脱・車社会」を実現した中心市街地の姿にも、日本の地方都市が学ぶべき点が多くあります。

- 1 ポートランドでの移動に便利な路面電車は、大学の構内にも路線が伸びる。
- 2 「脱・車社会」を実現した都市の中心地に。車の姿は少なく環境にも優しい。
- 3 車に代わり、自転車ユーザーが多いこともポートランドの特徴の一つ。



※写真3点の提供は中村良平教授

国内でもチャレンジが広がる 本社機能の移転

国や民間の組織が地方移転を目指す動きは、今後さらに活発化が見込まれます。すでに具体的なアクションを起こした事例から、必要な準備や地域との結びつき方などのヒントを探ります。

CASE STUDY

株式会社パナソニックグループ

1,200人が淡路島のオフィスへ 心豊かな生き方・働き方を目指す

2020年9月、淡路島で地方創生事業を推進してきたパナソニックグループは、主要な本社機能の移転計画を進め、2023年度末までに東京都内にいるグループ全体の従業員の26%に当たる1,200人の社員が島へ移る計画を発表。2020年9月から段階的に機能を分散させ、すでに約120人が東京から淡路島へ渡りました（2020年11月末現在）。

同社副社長執行役員の渡辺尚氏によると「淡路島への移転はもともと構想があり、コロナ禍による最初の緊急事態宣言が決断の決め手でした。目的は大きく三つ。『グループ全体のBCP（事業継続計画）対策』『働く人々の心豊かな生き方・働き方の実現』そして『淡路島に新たな雇用を生み出し新規産業を創り出す』ことです。移住した社員からは『自然に囲まれて子育てできてうれしい』『通勤のストレスから解放された』『住む家が広がって家賃が下がった』といった声が届いています。

また、淡路島での暮らしをサポートするため、社員が通勤で利用できる無料のシャトルバスやカーシェアリングシステムを導入しています」とのこと。今後、移転ノウハウを生かした外部企業向けワーケーションサービスも提供予定です。



株式会社
パナソニックグループ
副社長執行役員
渡辺 尚氏

- 1 建築家・安藤忠雄氏デザインの施設「淡路夢舞台」など島内3カ所のオフィスで、現地採用を含む数百人の社員が活躍。
- 2 海に面した見晴らしの良いオフィス。世界遺産や空港に近い立地も魅力。
- 3 新設された「パナソニックファミリーオフィス」。バレエや空手、英語などの習い事や学童保育を福利厚生で利用できる。

ポートランドの例から日本企業が学べるポイント

POINT 1 自社と移転先の相性をチェック



特定の産業群を重点的に整備するポートランドのように、移転候補地が求める企業像を調べておくことも大切な移転準備の一つです。

POINT 2 移転先に貢献するという視点



ポートランドは「地産」を大切にします。原材料の調達も移転先で行う、現地スタッフを採用するなど、地域に貢献する姿勢は欠かせません。

POINT 3 地元の教育機関との連携を



地元の教育機関と一緒に地域課題を解決するという地域貢献もあります。人材交流や共同開発などで連携して地域に溶け込みましょう。



移転先は旧京都府警察本部本館。竣工後、2022年度中の業務開始を予定。現在、京都の地域文化創生本部と東京の文化庁はテレビ会議システムで結ばれ、日常的に遠隔対応中。

CASE STUDY

文化庁

京都への本格移転が進行中 成功事例の波及で地方創生を

2016年、京都への移転を決定した文化庁。一部の機能を京都に移して「地域文化創生本部」を設置するなど、本格移転に向けた体制づくりに取り組んでいます。京都の文化財を活用した観光振興をモデル事業として各地に波及させるなど、地方創生、経済活性化などの効果が期待されます。



MIYASHITA PARK

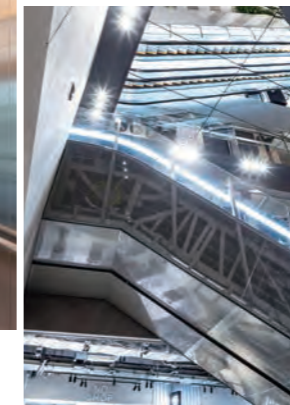
[東京・渋谷]

新しい渋谷のランドマークを照らす 光の演出が印象的なエレベータ

渋谷区立宮下公園、商業施設、ホテルが一体となった全長およそ330mの複合施設「MIYASHITA PARK」。テラスや吹き抜け階段が印象的な開放感あふれる空間で、フジテックのエレベータとエスカレータ計40台が稼働中です。スケルトンエレベータの昇降路と、かご上に照明を設置。夜は昇降路内をライトアップします。また、館内のエスカレータは、外装にエキスパンドメタルと透明アクリルパネルを使用。メカニク的なデザインに仕上げました。

OUTLINE

事業主：三井不動産株式会社
プロジェクトアーキテクト：株式会社日建設計
設計：株式会社竹中工務店
施工：株式会社竹中工務店
開業：2020年7月



エキスパンドメタルを使用したエスカレータの外装

SPEC

設置台数：エレベータ15台・エスカレータ25台

エレベータ意匠

枠：ステンレス
乗場ドア：ステンレス+大型窓
かご側壁：ステンレスヘアライン+側面片側展望窓
かご天井：ガラスクロス全面光天井
かご床タイル：セラミックタイル

その他：

かご上部および昇降路床に小型LEDフルカラー投光器を設置

エスカレータ意匠

欄干：透明ガラス+ハンドレール下部照明
外装：エキスパンドメタル+透明アクリルパネル

タッチレスのエレベータで 新たな生活様式を

フジテックでは、タッチレスでエレベータを操作できる装置「エアータップ」を昨年春に販売開始。2021年2月には商業施設への国内初の導入が決まり、今後もさまざまな施設への普及が期待されます。



「エアータップ」操作の様子は
YouTubeの
「FUJITEC Channel」から



「エアータップ」国内商業施設へ初導入



銀座のランドマークから 新たな価値提供を

GINZA PLACEは2016年に銀座4丁目交差点にオープンした複合商業施設です。もともとこの場所にはサッポログループが運営するビヤホールがあり、2度の建て替え工事を経て今の施設が竣工されました。そのため、われわれにとって非常に思い入れ深い物件です。

この施設には透かし彫りをモチーフにした特徴的なファサードを採用しており、銀座の街ゆく人々を引き付けています。また当施設はソニー様や日産自動車様といった日本を代表する企業にブランド発信の拠点としてご活用いただいております。銀座のランドマークとして大きな役割を果たしています。

われわれディベロッパーは、お客さまの利便性向上はもちろん、「安全・安心」面にも配慮し、常に先を見据えた設備投資をする必要があると考えています。フジテックの「エアータップ」は、コロナ禍に加速する「不特定多数の人の接触機会を可能な限り減らしたい」というお客さまのニーズを満たすだけでなく、これからの世界のスタンダードになり得る画期的な装置と考え、導入を決めました。

銀座のランドマークである当施設には「エアータップ」のような先進的な技術を発信し、社会全体に広げていく役割があると考えています。当施設の「エアータップ」の導入が、今後、より多くの施設への普及にもつながり、衛生面への意識が高まる中で新しい社会のニーズを満たしていくことを期待しています。



サッポロ不動産開発株式会社
恵比寿事業本部
施設マネジメント部
課長代理
砂子澤 遊 氏



GINZA PLACE
[住所] 東京都中央区銀座5-8-1
[階数] 地下2階、地上11階建て
[用途] 展示場、物販店舗、飲食店舗等

Developer's Voice

利用者の潜在ニーズを発掘

フジテックでは、2016年からエレベータの新たな操作方法として「非接触」の実現に取り組んできました。利用者の中には「多くの人が触るものに触れたくない」という方も少なくありません。私自身も家の鍵を使ってエレベータのボタンを押している方を見かけたことがありました。こうしたニーズの発見から開発に取り組み、昨年

春に商品化に至りました。

開発のポイントは、「今までと変わらない操作感で直感的に操作できる」「道具を使わず手ぶらで操作できる」という点。最も苦労したのは、赤外線センサーの感度設定でした。何度も検証を重ねた結果、対象物がセンサーから5cm以内に近づいたときに反応するのが最適という仕組みにたどり着き

ました。

弊社では、「単体型」に加えて、「ハイブリッド型」、「一体型」の3種のラインアップをそろえており、お客さまの施設に合わせてご提案しています。

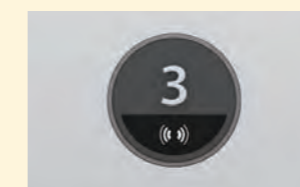
ぜひ当社のショールーム「クリエイティブスタジオ」で、新しいエレベータ操作をご体感ください。



フジテック株式会社
商品開発本部
知能システム部長
藤井 琢也

「エアータップ」装置ラインアップ

■ 一体型



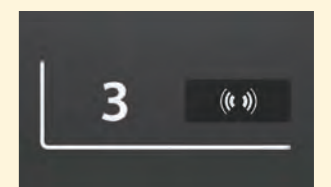
[仕様] 標準装備仕様
[構造] 押しボタンにセンサーを内蔵
[対応階数] 32フロア

■ ハイブリッド型



[仕様] 有償付加仕様
[構造] 押しボタンとセンサーを併設
[対応階数] 12フロア

■ 単体型



[仕様] 有償付加仕様
[構造] センサーのみ
[対応階数] 6フロア

[Vol. 01]

ジャパネットグループ 「スーパーリフレッシュ休暇制度」



資格取得、家族の時間 社員の「長年の夢」の実現を後押し

テレビショッピングの「ジャパネットたかた」でおなじみのジャパネットグループでは、先鋭的な「働き方改革」を進めています。2018年に立ち上げた「スーパーリフレッシュ休暇制度」は、連続した休暇の取得を奨励する制度。最長16連休が可能になるこの制度により、実務研修が必要になる資格の取得、育児への協力、あるいは短期では行けなかった遠方への旅行など、社員の「長年の夢」の実現を後押ししています。

このほかにも働きやすさを実現する多様な制度を設け、それらを形骸化させないための仕組みづくりに力を入れています。その裏にあるのが、徹底した業務効率化。業務計画・時間管理ツールを自社開発したほか、会議の改善、資料の断捨離などを進め、社員パフォーマンスの最大化に努めてきました。これらの取り組みによって「働き方改革企業2019特別賞（ビッグインパクト部門）」も受賞しています。



ジャパネットグループ

【事業】 通信販売/スポーツ・地域創生 【本社所在地】 長崎県
【従業員数】 3,274人（2021年2月現在、グループ合計） 【企業理念】 「今を生きる楽しさ」を！

CHINA



世界で活躍するフジテックパーソンに聞きました

華昇フジテック（中国）

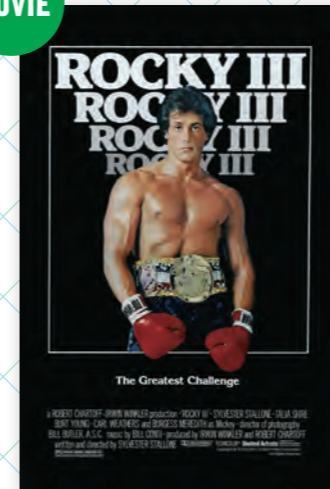


華昇フジテック 総経理
原田 政佳



華昇フジテック 市場部 副部長
シージンシャ
石锦霞

MOVIE



写真：Everett Collection/アフロ

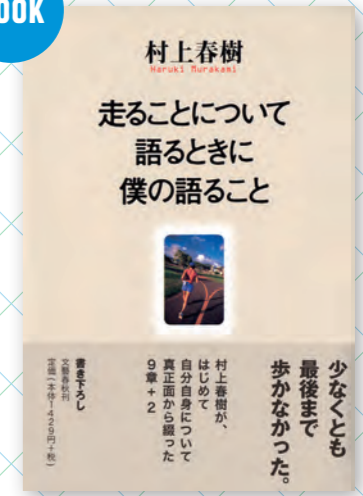
ロッキー 3

監督/シルベスター・スタローン
出演者/シルベスター・スタローン、
タリア・シャイア、バート・ヤング 他

大学時代、アメリカに留学し、ホームステイ先でホストファミリーと鑑賞したのが『ロッキー3』です。敗戦の恐怖におびえ、未来への展望を描けないロッキーに、親友のアポロが言い放ったのは「What's the matter with you! There is no tomorrow!（どうしたんだ！明日はないんだぞ!）」というせりふ。「一生懸命に今を生きる」という現在の私の生き方を築いたワンシーンです。

留学中は周囲から「Japanese Rocky」と呼ばれるなどお調子者だった私。自分は国際的に受け入れられるかもしれないと気付かされた、思い出深い作品です。

BOOK



走ることに ついて語るときに 僕の語ること

著者/村上春樹
発行/文藝春秋

40歳を前にダイエットのためにランニングを始めました。1年7か月の練習を経てフルマラソンに挑戦し、無事完走することに成功！練習のさなかに出会ったのがこのエッセーです。苦しさを乗り越えた先にある楽しさや爽快感を教わり、練習中にくじけそうなときは、この本を思い出して自分を鼓舞しています。フルマラソンを完走するためには、日頃のステップ・バイ・ステップの練習が不可欠です。仕事もゴールまでの道のりを小さな目標に分け、コツコツと達成して最後までやり遂げてこそ大きな収穫が生まれる。そう信じています。

仕事に効く！私のおすすめ

BOOK

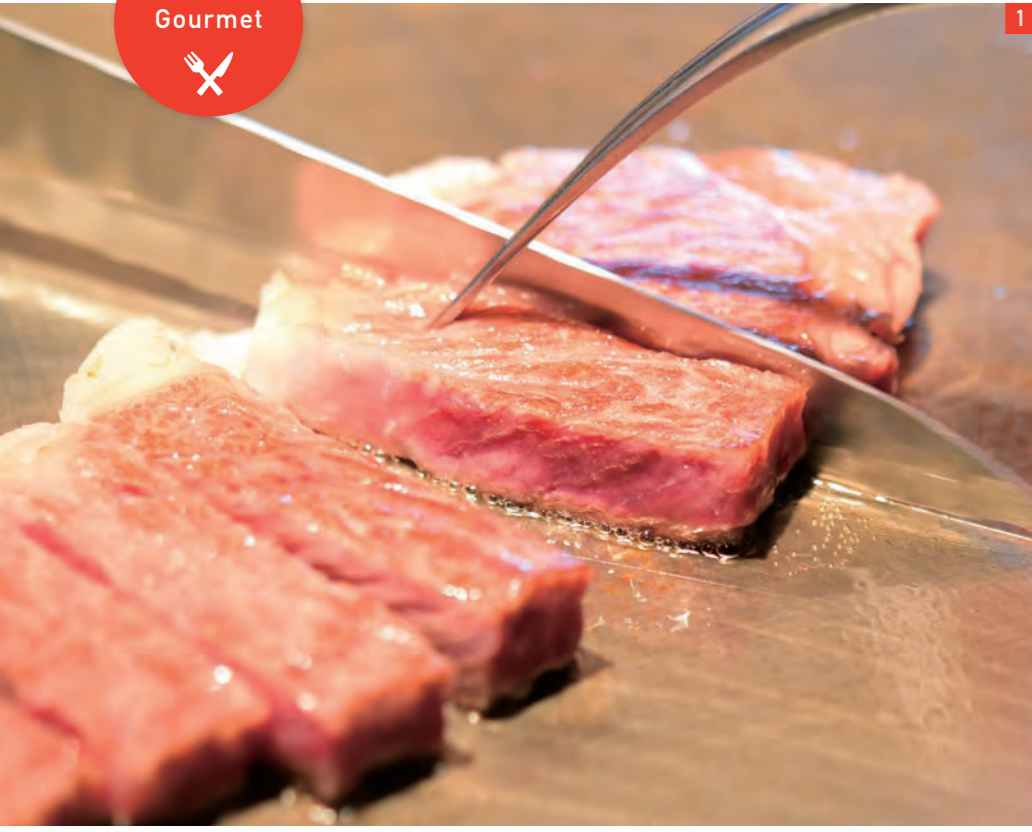
&

MOVIE

Vol. 01

テーマ

新年度スタート！
気持ち新たに取り組みたいときに



1 幕府が牛肉を食べることを禁じていた江戸時代、全国で彦根藩だけは生産を許され、薬用の肉として将軍家へ牛肉のみそ漬けを献上した。
2 水稲をはじめとする農耕が盛んに行われ、米作りや運搬に欠かせない存在として多くの牛が飼育されてきた近江。飼料に用いた稲わらに含まれる豊富な繊維分や適度なビタミンAが、近江牛のおいしさを生む。



1 大津港、長浜港など、琵琶湖の周囲にある港から出港するクルーズ船。一日たっぷり琵琶湖を巡ったり、気軽に竹生島を訪れたり、さまざまなルートが用意されている。
2 湖中に神秘的な姿でたえずむのは、白鬚(しらひげ)さんなどと呼ばれて親しまれる白鬚神社の大鳥居。室町時代の屏風絵や、江戸時代の縁起絵巻にも登場する。

井伊直政像



国内外の各地で働くフジテックの社員が選りすぐった、さまざまな「ご当地情報」をご紹介します。今回はフジテックが本社を置く「滋賀県」にフォーカスして地域の魅力をお届けします。

今回は……
滋賀県

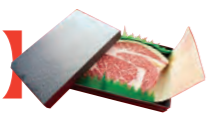


連載 Vol. 01

ご当地の名品名所

▶ Pick up

【近江牛】



400年の歴史を持つブランド和牛

日本三大和牛の一つとされ、400年を超える歴史を持つ近江牛。「豊かな自然環境と水に恵まれた滋賀県内で最も長く飼育された黒毛和種」と定義されるブランド和牛です。滋賀県内の全域に牧場が点在しており、生産者たちがそれぞれに工夫を凝らしながら、より質の高い近江牛の育成に取り組んでいます。

近江牛の特徴は、霜降り度合いが高く、香りが芳醇で、脂の口溶けが良い

こと。これは、牛肉の香りや風味に関わると考えられるオレイン酸が豊富に含まれているためです。

すき焼き、ステーキ、しゃぶしゃぶ、焼肉など、味わい方もさまざま。県内には近江牛を味わうことができる名店が数多くあります。日本料理にとどまらず、海外の有名店で提供されるなど、国内外でファンを増やしている近江牛。お気に入りの一品を探してみるのはいかがでしょうか。

STAFF VOICE

現地スタッフのおすすめ



教えてくれたのは……
フジテック株式会社
滋賀営業所長
稲井 伸俊

近江牛専門店 れすとらん松喜屋 本店



滋賀の人なら、誰もが知る名店。「泡塩(あわじお)」で食べるステーキが最高です。記念日のお祝いなど、ハレの日に利用しています。

滋賀県大津市唐橋町14-17
ランチ11:30～14:00 / デイナー 17:00～20:00
定休日：なし(不定休日あり)
☎077-534-1211(代)

▶ Pick up

【琵琶湖】

名称の由来はパワースポット!

日本最大の淡水湖。面積は滋賀県の6分の1ほどを占める約670km²で、周囲の長さは約235kmにも達します。季節ごとに多彩な表情を見せてくれるこの風光明媚な地。浮世絵師・安藤広重は「近江八景」として風景画を描き、松尾芭蕉をはじめとする俳人たちは、琵琶湖をモチーフにした数々の句を残しました。古くから、いかに人々を魅了してきたかがうかがえます。

琵琶湖の誕生は400万年前にさかの

ぼるといわれ、室町時代に「琵琶の形に似たり」という記述が文献に登場しました。湖に浮かぶ竹生島(ちくぶしま)にまつられている「大弁才天」が持つ楽器の琵琶と、湖の形状が似ていることが由来といわれています。弁天様が響かせる琵琶の音色と、湖水が打ち寄せる水の音が、どこか重なり合っているように聞こえる——。人々がそんな想像力を働かせたことも、その名に関係していると考えられています。

カウリキヤン



STAFF VOICE

現地スタッフのおすすめ



教えてくれたのは……
フジテック株式会社
滋賀営業所
坂口 依美理

シャーレ水ヶ浜



今日のはのんびりしたいな〜という気分のときにぴったりの湖岸のカフェ。琵琶湖を眺めながらコーヒーやケーキを食べ、穏やかな時間を過ごすことができます。

滋賀県近江八幡市長命寺町水ヶ浜 182-8
10:00～日没(コロナ対策により17:00まで)
定休日：月曜日(祝日は営業・翌日休業)
☎0748-32-3959

※店舗の営業時間は2021年3月現在。変更になる場合があります。

エレベータ
エスカレータ

探訪

全国の納入先を巡る

Vol.01 [滋賀・近江八幡] ラ コリーナ近江八幡 メインショップ



自然を感じながら焼きたての味わいを

広大な敷地は“甲子園三つ分”。豊かな自然の中にあるたねやグループの旗艦店「ラ コリーナ近江八幡」は、滋賀県を代表する観光スポットです。ひととき目を引くのが屋根一面を芝が覆うメインショップ。和菓子「たねや」、洋菓子「クラブハリエ」の商品が販売され、2階のカフェでは「焼きたてバームクーヘン」が楽しめます。「店内の工房で焼きたてのバームクーヘンをカットしてお出しします。ラ コリーナ人気ナンバーワン商品で

す」(たねやグループ広報室・青木志歩 様) ショップの世界観はフジテックのエレベータでも徹底。青木さんが「高級感があってカッコいいですね」と言う内装は白のしっくりとした仕上げ、乗場ドアは1階に金箔、2階にはプラチナ箔と銀箔をあしらいました。上質なひとときをどうぞ——。そんなメッセージを込めたデザインで、訪れる人々をお迎えします。



焼きたてバームクーヘン
(ドリンクセット)
1,001円(税込み)

ラ コリーナ近江八幡 メインショップ

所在地 滋賀県近江八幡市北之庄町615-1
JR近江八幡駅からバスで10分 近江鉄道バス長命寺行き/
長命寺経由休暇村行き「北之庄 ラコリーナ前」下車
営業時間 9:00～18:00 (カフェのラストオーダーは17:00)
昇降機設置台数 1台



フジテック株式会社

USNET [アスネット] 2021 SPRING No.60 (2021年4月1日発行)
編集・発行/フジテック株式会社 東京本社 広報室
〒108-8307 東京都港区白金1丁目17番地3号 TEL.03-4330-8233 www.fujitec.co.jp

USNETのバックナンバーは
フジテックのコーポレートサイトから

